

FOOD TABLE in JAPAN 2019

 **SMTS 2019**
SUPERMARKET TRADE SHOW
スーパーマーケット・トレードショー

 **第14回 こだわり食品フェア2019**

 **デリカテッセン・
トレードショー2019**

 **第4回 外食 FOOD TABLE**

フードビジネスの起点！小売・中食・外食業界の垣根を越えた商談展示会

2019年2月13日(水)・14日(木)・15日(金) 幕張メッセ全館で開催

FOOD TABLE in JAPAN 2019 主催者コンソーシアムは、2019年2月13日(水)・14日(木)・15日(金)の3日間、幕張メッセ全館において、食にまつわる4つの商談展示会を合同で開催いたします。“食”に関する最新の情報・商材・サービスが集結する、国内最大級の商談展示会です。皆様のご来場をお待ちしております。

【開催概要】

包括名称： FOOD TABLE in JAPAN 2019 [FTJ2019]

展示会名：(開催回数順)

第53回スーパーマーケット・トレードショー2019 ホール1～11

スーパーマーケットを中心とする流通業界に最新情報を発信する商談展示会

主催：一般社団法人全国スーパーマーケット協会

第14回こだわり食品フェア2019 ホール11

全国各地の個性豊かな地域食品を紹介する商談展示会

主催：一般財団法人食品産業センター

デリカテッセン・トレードショー2019 ホール4

中食産業の最新情報を発信する商談展示会

主催：一般社団法人全国スーパーマーケット協会

第4回 外食 FOOD TABLE ホール1

外食産業のあらゆる商材・サービスが集結する商談展示会

主催：外食 FOOD TABLE 実行委員会

包括テーマ： フードビジネスの起点！小売・中食・外食業界の垣根を越えた商談展示会

会 期： 2019年2月13日(水)・14日(木)・15日(金) 10:00～17:00(最終日は16:00まで)

会 場： 幕張メッセ全館

来場対象： 小売・中食・外食 * 業界関係者のみ

本件に関する問合せ窓口 FOOD TABLE in JAPAN プレスルーム事務局

(株)アールジェイピー・マーケティングコミュニケーションズ内

TEL : 03-5830-7213 MAIL : release@foodtable.jp

2018年11月21日

報道関係各位

一般社団法人全国スーパーマーケット協会
スーパーマーケット・トレードショー運営事務局

スーパーマーケットを中心とする流通業界に最新情報を発信する商談展示会



「全国スーパーマーケット協会」に名称変更後初となる SMTS は
2月13日(水)から15日(金)の3日間「幕張メッセ 全館」で開催!

一般社団法人全国スーパーマーケット協会[東京都千代田区/会長:横山 清((株)アークス 代表取締役社長)]は、2019年2月13日(水)から15日(金)まで、幕張メッセ 全館において、スーパーマーケットを中心とする流通業界に最新情報を発信する商談展示会「第53回スーパーマーケット・トレードショー2019」[実行委員長:横山 清]を開催致します。

スーパーマーケットを取り巻く環境は常に変化しており、様々な課題に注目が集まっております。本展示会は、その様々な課題の答えを創る一助となるべく開催を重ね、今回で53回目の開催となります。メインテーマには「創ニッポン」を掲げ、本展示会が全国からご出展・ご来場される皆様のお力によって、日本の豊かな地域社会づくりに貢献できるよう実施して参りたいと思います。

本展示会は、出展者数2,134社・団体、3,547小間(2018年11月1日現在)の規模で開催いたします。今回も全国各地から自治体や地方金融機関等の取りまとめにより、前回は上回る1,526社以上の地域産品メーカーが出展。海外からも18か国、74社・団体、155小間が参加となり、各国からのバラエティに富んだ海外商品を紹介致します。

主催者企画では今回新たに2つのプログラムを展開。「食の安心・安全対策コーナー」は、国際基準であるHACCP推進の動きの中で、食品スーパーマーケットの安心・安全に関する情報発信を目的とした特設コーナーを会場内に設置。「世界の食材でつくるウチメシ」では、具体的な使い方がわからない海外食材を日本の普段の料理で活用するための手法(レシピ動画、シェフによる調理実演等)を来場者に提案します。

前回からの継続企画では「Future Store “NOW” ~継続的的未来スーパーマーケット研究~」を開催。この1年間のテーマに沿った情報収集・研究の結果を発表いたします。また2年後のSMTS2020では、併催特別展示として5年から10年後の近未来スーパーマーケットモデルを体感・共感できるデモ店舗を設置し、食品スーパーマーケットを中心とした小売業に向けて最新情報を発信いたします。「てづくりNIPPON」では、この10月に表示基準が変更になった“日本ワイン”の他、前回好評だった“日本酒”“焼酎”“クラフトビール”をテーマに、日本品質=Japan Qualityを追求した全国の生産者にブース出展いただきます。

日本の食産業の発展に貢献することを目的に開催する本展示会への皆様のご来場をお待ちしております。

開催概要

- ◆名 称：第53回スーパーマーケット・トレードショー2019
- ◆会 期：2019年2月13日（水）・14日（木）・15日（金）10：00～17：00 ※最終日は16：00まで
- ◆会 場：幕張メッセ 全館
- ◆テーマ：“創” ニッポン
- ◆主 催：一般社団法人全国スーパーマーケット協会
- ◆出展申込状況（11/1現在）：2,134社・団体、3,547小間（内、海外出展18か国、74社・団体、155小間）

スーパーマーケット・トレードショー2019実行委員会

実行委員長：横山 清（株アークス 代表取締役社長）

副委員長：太田 順康（北辰商事株 代表取締役社長）

小苺米 秀樹（株ベルジョイス 代表取締役会長）

※以下、実行委員（正会員）52名・出展者代表委員（賛助会員）33名・SMTSアドバイザー4名 で構成

- ◆後援：経済産業省／農林水産省／厚生労働省／東京商工会議所／アメリカ大使館 農産物貿易事務所／イタリア大使館 貿易促進部／カナダ大使館／スペイン大使館 経済商務部／タイ国大使館 商務参事官事務所／デンマーク大使館／ニュージーランド貿易経済促進庁／在日フランス大使館 貿易投資庁・ビジネスフランス／駐日ベルギー大使館／ポーランド投資・貿易庁東京オフィス／在京マレーシア大使館／南アフリカ共和国大使館 経済部／メキシコ大使館 商務部／台湾貿易センター東京事務所／FMI ジャパン
- ◆協賛：(一社)公開経営指導協会／(一財)食品産業センター／(公財)食品等流通合理化促進機構／(一財)食料農商交流協会／協同組合セルコチェーン／全国食肉公正取引協議会／全国地方新聞社連合会／(一社)全国農業会議所／(一社)中央酪農会議／(一社)デジタルサイネージコンソーシアム／日本MH協会／(一社)日本加工食品卸協会／(公社)日本缶詰びん詰レトルト食品協会／(一財)日本気象協会／日本小売業協会／(一社)日本食鳥協会／(公財)日本食肉消費総合センター／(一社)日本ショッピングセンター協会／日本生活協同組合連合会／(一社)日本専門店協会／(一社)日本惣菜協会／日本チェーンストア協会／日本チェーンドラッグストア協会／(一社)日本厨房工業会／(一社)日本ドゥ・イット・ユアセルフ協会／(一社)日本農林規格協会／日本百貨店協会／(一社)日本フードサービス協会／(一社)日本フランチャイズチェーン協会／(一社)日本包装機械工業会／(公社)日本包装技術協会／(一社)日本ボランタリーチェーン協会／(一社)日本卵業協会／(一社)日本冷凍空調工業会／(一社)日本冷凍食品協会／(一社)農協流通研究所／(一社)農山漁村文化協会／農林中央金庫／(公財)流通経済研究所／(一財)流通システム開発センター／(一社)流通問題研究協会 (50音順)
- ◆協力：インターネットジャーナル(株)／菓子食品新聞(株)／(株)環境新聞社／(株)共同通信社／(株)空調タイムス社／(株)小売経済新聞社／国際商業出版(株)／(株)産経デジタル／(株)商業界／(株)商業経済社／(株)醸造産業新聞社／(株)食経／(株)食肉通信社／(株)食品化学新聞社／(株)食品産業新聞社／(株)食品新聞社／(株)食料醸界新聞社／(株)食料新聞社／(株)水産経済新聞社／(株)水産タイムズ社／(株)ストアジャパン社／(株)石炭新報社／(株)織研新聞社／(株)総合流通ネットワーク社／(株)ダイヤモンド・リテイルメディア／(株)帝国飲食料新聞社／(株)日刊経済通信社／日報ビジネス(株)／(株)日本食糧新聞社／(株)日本農業新聞／(株)日本ホームセンター研究所／(株)ニュー・フォーマット研究所／(株)農経新聞社／(株)フードナビゲーションジャパン／フード流通経済研究所／(株)みなと山

◆同時開催：

- ・第14回こだわり食品フェア2019 [主催：一般財団法人食品産業センター]
- ・デリカテッセン・トレードショー2019 [主催：一般社団法人全国スーパーマーケット協会]
- ・第4回外食FOOD TABLE [主催：外食FOOD TABLE実行委員会]

◆入場料：5,000円（消費税込み） ※業界関係者のみ・招待券持参者は無料・18歳未満入場不可

主催者企画

食の安心・安全対策コーナー [3ホール]

国際基準であるHACCP推進の動きの中で、食品スーパーマーケットの安心・安全に関する情報発信を目的とした特設コーナーを会場内に設置。全国のスーパーマーケットの仕入れ販売、精肉、鮮魚、青果、惣菜部門の責任者及び担当者を中心とした来場者、および出展者に向けて情報を提供します。

世界の食材でつくるウチメシ [8ホール]

世界各国の食卓で日常的に親しまれているものの、日本ではよく知られておらず具体的な使い方がわからない海外食材を、日本の普段の料理で活用する方法とともに紹介する企画。レシピ動画の紹介やシェフによる調理実演をブース内で行います。（協力：CookPadTV(株)）

てづくりNIPPON [1ホール]

日本の伝統・伝承を重んじ、地域や質にこだわった作り手の“技”や“想い“を、地域の食生活や食文化、そして歴史を絡めて提案する企画です。今回は“日本ワイン”の他、前回好評だった“日本酒”“焼酎”“クラフトビール”をテーマに、「日本品質=Japan Quality」を追求した全国の生産者にブース内に出展いただき、来場者への試飲をいたします。

新商品ピックアップ展示 [9～11ホール エスプラナード]

一昨年9～11ホールの地方・地域産品ゾーンで実施し、約300品を地域別に展示していた「新商品ピックアップ展示コーナー」をリニューアル。今回は地域別ではなく「商品カテゴリー」ごとに新商品を展示、来場バイヤーに情報提供をすることで、会場内を効率的に回るためのツールとしてご活用いただきます。

「Future Store “NOW”」 ～継続的的未来スーパーマーケット研究～ [2ホール]

未来のスーパーマーケットを生活者及び小売業の目線で中長期的かつ継続的に研究し、「近未来に対応するために今解決すべき課題およびその先に考えられる未来」をテーマに展開。この1年間のテーマに沿った情報収集・研究の結果を発表いたします。また2年後のSMTS2020では、併催特別展示として5年から10年後の近未来スーパーマーケットモデルを体感・共感できるデモ店舗を設置し、食品スーパーマーケットを中心とした小売業に向けて最新情報を発信いたします。

OVERSEAS RETAILERS PROGRAM

・海外PRプログラム～海外来場者誘致PR・調査～

東南アジア（ベトナム・台湾）にてSMTSのプレスカンファレンス・事業説明会を実施。食品流通関連メディアおよび現地小売業者の担当者を招待し、展示会のPRおよび海外からの来場を促進します。現地小売業者からはアンケート等を実施、どのような日本産品や機材、サービスに関心があるかを聞き取り、今後の海外販路施策に役立てる事を目的とします。（業務委託：一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS））

・東南アジアバイヤー個別商談・相談会@FTJ2019

SMTSにおいて国内の販路開拓だけではなく海外販路の可能性を見出すための企画。日本産品を探している海外の小売業・インポーターなどのバイヤーをSMTS2019に招聘し、会期中に出展者との事前アポイント型の個別商談または相談会を実施します。(共催：(株)JTB)

・海外来場者向けコンシェルジュブース

会場内に海外バイヤー向けのコンシェルジュ機能を持ったブースを設置。海外対応可能な出展者の紹介や通訳サービス、日本企業との商談に関する相談ができるサービスなどを提供します。

出展商品検索(ウェブサイト内出展商品検索用サイト)

12月より公式ウェブサイトに出展者情報を順次公開。出展商品や出展者情報、会場図面から出展ブースの位置の検索など、数ある出展者の中で、よりターゲットを絞りこんだ訪問のご準備をしていただけます。また前回同様、同時開催3展の出展者情報・出展商品情報も検索いただけます。

※公式ウェブサイト：<http://www.foodtable.jp/>

ビジネスマッチング@FTJ2019[9ホール]

事前申込制で流通バイヤーとの個別商談会を開催。直接的な商談の場を提供しています。

・2月13日(水)～2月15日(金) 事前エントリー制

・主催：(一社)全国スーパーマーケット協会、東京商工会議所

ステージプログラム[8ホール セミナーステージ]

2月13日(水) 10:10～11:20

<SMTSスピークス>

タイトル 「流通の諸行無常」

スピーカー 横山 清 (一社)全国スーパーマーケット協会 会長／(株)アークス 代表取締役社長

※その他、専門性の高い講演、パネルディスカッションなどを3日間開催。

※聴講無料 ※運営事務局では事前登録はおこなっておりません。当日直接会場へお越しください。

※定員：250名

バイヤー大学[国際会議場]

各商品カテゴリーの専門家を招き最新の商品知識を学ぶことができる「バイヤー大学」(定員100名)において、各種セミナーを開催します。聴講無料。

※公式ウェブサイト (<http://buyer.chouriryoku.jp>) からの事前登録が必要(12月3日より受付開始)。

SMTS・DTSレセプションパーティー[ホテルニューオータニ幕張]

2月14日(木) 17:30からホテルニューオータニ幕張にて『SMTS・DTSレセプションパーティー』を開催いたします。スーパーマーケットを中心とした業界関係者が一堂に集う懇親、交流パーティーとなり、参加は招待制となり、(一社)全国スーパーマーケット協会正会員、来賓、SMTS・DTS出展者、他主催からの招待者が出席予定です。

主催団体について

一般社団法人全国スーパーマーケット協会 URL：<http://www.super.or.jp/>

〒101-0047 東京都千代田区内神田3-19-8 櫻井ビル4F

Tel：03-3255-4825 Fax：03-3255-4826

設立：昭和33年(昭和38年に社団法人化、平成30年9月に新日本スーパーマーケット協会より名称変更)
代表者：会長 横山 清 ((株)アークス 代表取締役社長)

会員規模：正会員313社、賛助会員940社(2018年10月現在)

事業内容：スーパーマーケットに関する調査研究及び広報活動、教育研修・資格検定の実施、出版物の発行、展示会の主催、ビジネスマッチング事業等

プレスルームについて [国際会議場]

展示会会期中は、プレス受付をプレスルームで行います。プレスルームではクロックへのご誘導、必要情報の配布などを行う他、出展者からのニュースリリースを配布します。また、プレスルーム内では、ゆっくり作業などを行っていただけます。



こだわり食品フェア2019

ニュースリリース

2018年11月

1. 開催趣旨

近年、我々の食生活を取り巻く環境は急激な変化を遂げています。安全性の追求、海外からの低価格食品の流入、嗜好や食事スタイルの多様化。こういった環境の中、土地土地の気候風土によって生み出された個性豊かな地域食品をはじめ、原料や製法に特別なこだわりを持って作られる食品に改めて注目が集まっています。

また、年々高まる健康需要や急速に進む高齢化などを背景に、新しい技術や素材を用いて特定のニーズに応えるために研究開発された食品も続々と登場しています。

本フェアは、これらのニーズを背景に生まれた、時代が求める日本全国の「こだわりの食品」を一堂に集め、広く食品流通業界の皆様にご紹介させていただく展示会です。食の安全を守りながら、豊かで健康的な生活に貢献できる「食」を提案させていただきます。

今回も前回まで同様、今注目の「食」に関する4つの展示会がFOOD TABLE in JAPAN 2019の名称のもとに集まり、幕張メッセ全館を使い合同開催いたします。来場者の皆様には、より多彩で魅力的な商材をご提供させていただけるものと期待しております。

FOOD TABLE in JAPAN 2019

第53回 スーパーマーケット・トレードショー2019／第14回 こだわり食品フェア2019／
デリカテッセン・トレードショー2019／第4回 外食 FOOD TABLE

2. 開催概要

名称：第14回 こだわり食品フェア2019

会期：2019年2月13日（水）～15日（金） 3日間 10:00～17:00（最終日は16:00まで）

会場：幕張メッセ 11ホール

主催：一般財団法人 食品産業センター

前回入場者：88,121人（延べ3日間。合同開催展含む）

スーパー、百貨店、生協、CVSなどの小売業を中心に、商社、食品卸、フードサービスなどが来場。

入場料：5,000円（税込・招待券持参者は無料）

3. 出展者

こだわり食品フェア2019では、前回開催より規模を拡大し、130小間以上のスペースに180を超える企業・団体が参加いたします。日本全国津々浦々から特色ある地域食品をはじめ、素材や製法、味付けや見せ方にまでこだわった食品が一同に集まります。また、50社を超える新規出展の企業が参加しており、前回よりも更にバラエティーに富んだ商品ラインナップとなります。

来場者の皆様には新たな発見をしていただけることと思ひますし、日本の食に携わる人々の想いやこだわり、底力を体感いただける3日間になると確信しています。

国際化されたボーダーフリーの社会だからこそ改めて良さを感じる日本人のこだわりの食品。本物に巡り合える時間をお楽しみください。

2018年11月21日

報道関係各位

一般社団法人全国スーパーマーケット協会

中食産業の最新情報を発信する商談展示会

2019年2月13日（水）～15日（金）幕張メッセで開催します。



デリカテッセン・トレードショー2019

一般社団法人全国スーパーマーケット協会[東京都千代田区/会長:横山 清 (㈱アークス 代表取締役社長)]は、2019年2月13日（水）から15日（金）まで、幕張メッセにおいて、中食産業(お弁当・お惣菜)に特化した商談展示会「デリカテッセン・トレードショー2019 (略称:DTS2019)」を開催いたします。

本展示会は、FOOD TABLE in JAPAN 2019において中食産業に向けた情報発信を担うものとして開催し、すべての来場者に最新情報を発信するとともに、他業態と同時開催することにより相乗効果をもたらし、新たなビジネスチャンスを生み出す場として開催いたします。

開催概要

- ◆名称：デリカテッセン・トレードショー2019
- ◆会期：2019年2月13日（水）、14日（木）、15日（金）10:00～17:00（最終日は16:00まで）
- ◆会場：幕張メッセ 4ホール
- ◆主催：一般社団法人全国スーパーマーケット協会
- ◆出展申込状況(11/1 現在)：75社・団体 236小間

デリカテッセン・トレードショー2019 実行委員会

実行委員長：三科 雅嗣[(株)いちやまマート 代表取締役社長]

副委員長：原 和彦[アクシアル リテイリング(株) 代表取締役社長]

岡崎 雅廣[(株)エプリーホームイホールディングス 代表取締役社長]

※以下、実行委員8名、出展者代表委員16名、アドバイザー4名 で構成

- ◆協賛者：キューピー(株) / (株)ケー・アイ・エス / 国分グループ本社(株) / 昭和産業(株) / (株)白子 / 日清オイリオグループ(株) / ヤマサ醤油(株) (50音順)

- ◆ウェブサイト：<http://www.delica.jp/>

- ◆入場料：5,000円(招待券持参者は無料、同時開催展共通入場可)

- ◆来場者数：88,121名(前回実績・同時開催展含む)

- ◆同時開催：

- ・第53回スーパーマーケット・トレードショー2019[主催：一般社団法人全国スーパーマーケット協会]
- ・第14回こだわり食品フェア2019[主催：一般財団法人食品産業センター]
- ・第4回外食 FOOD TABLE[主催：外食 FOOD TABLE 実行委員会]

主催者企画

お弁当・お惣菜大賞 2019

8回目となる今回は、過去最多の53,285件のエントリーをいただきました。結果の公開は2019年1月10日(木)を予定しており、会期初日の2月13日(水)には表彰式を行います。

会期中は受賞商品の展示を行う他、「受賞商品の味が知りたい。」という声に応えるため、フードコートにて一部商品を販売します。

ウェブサイト：<http://www.obentou-osouzai.jp/>

デリカスタディ

デリカに関する情報を求めるニーズに応えるために、デリカテッセン・トレードショーの会期だけでなく、年間を通してデリカに関する勉強会を開催し、売れるメニューの提案や課題共有を図ります。DTS2019では、年4回の開催を予定しております。既に、2018年5月23日(水)・2018年7月30日(月)・2018年10月15日(月)の3講演を終え、残りは、2019年1月30日(水)開催予定の1講演です。尚、今回は通常のセミナー(座学)だけではなく、調理実演や試食を行う実践的な講座のデリカスタディ分科会を2018年11月14日(水)に開催いたしました。

惣菜デリ最前線

今回もお弁当・お惣菜に関する情報を満載した冊子「惣菜デリ最前線 2019」を発行し、会場内で無料配布します。「お弁当・お惣菜大賞 2019」受賞商品・売場の紹介を行う他、専門家・コンサルタント執筆による業界動向やトレンド、デリカに力を入れている小売業の販売現場や取り組み状況のレポートなどを掲載する予定です。

おいしさ新発見！当店自慢のだし巻きたまご

惣菜売場で人気が高まっている「だし巻きたまご」の食べくらべを行います。人手不足や安心・安全面を考慮して凍結液卵を使用した「だし巻きたまご」をプレーンとねぎ入りの2種類ご用意し、実演を交えて食べくらべていただきます。

協力：キューピー(株) / シーピー化成(株) / ヤマサ醤油(株)

ビジネスマッチング@FTJ2019 (9ホール：食のマッチング商談会)

事前申込制で流通バイヤーとの個別商談会を開催。直接的な商談の場を提供しています。

- ・2月13日(水)～2月15日(金) 事前エントリー制
- ・主催：(一社)全国スーパーマーケット協会、東京商工会議所

SMTS・DTS レセプションパーティー[ホテルニューオータニ幕張]

2月14日(木)17:30からホテルニューオータニ幕張にて『SMTS・DTS レセプションパーティー』を開催いたします。スーパーマーケットを中心とした業界関係者が一堂に集う懇親、交流パーティーです。参加は招待制で、(一社)全国スーパーマーケット協会正会員、来賓、SMTS・DTS出展者、他主催からの招待者が出席予定です。

主催団体について

一般社団法人全国スーパーマーケット協会 URL : <http://www.super.or.jp/>

〒101-0047 東京都千代田区内神田 3-19-8 櫻井ビル

Tel : 03-3255-4825 Fax : 03-3255-4826

設立 : 昭和 33 年 (昭和 38 年に社団法人化、平成 30 年 9 月に新日本スーパーマーケット協会より名称変更)

代表者 : 会長 横山 清 ((株)アークス 代表取締役社長)

会員規模 : 正会員 313 社、賛助会員 940 社 (2018 年 10 月現在)

事業内容 : スーパーマーケットに関する調査研究及び広報活動、教育研修・資格検定の実施、出版物の発行、展示会の主催、ビジネスマッチング事業等

プレスルームについて [国際会議場]

展示会会期中は、プレス受付をプレスルームで行います。プレスルームではクロークへのご誘導、必要情報の配布などを行う他、出展者からのニュースリリースを配布します。また、プレスルーム内では、ゆっくり作業などを行っていただけます。

お問い合わせ先

デリカテッセン・トレードショー運営事務局

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-9-3 かすがビル 2F (株)Makicom 内

TEL:03-6256-8367 (受付時間 : 平日 10:00~17:00、土・日・祝日は除く)

FAX:03-6457-8753 Mail:info-dts@delica.jp

FT FOOD TABLE in JAPAN 2019

4 展示会の合同開催による、小売・中食・外食業界の垣根を越えた商談展示会

GFT 第4回 外食 FOOD TABLE

「FOOD TABLE in JAPAN 2019」とは？

FOOD TABLE in JAPAN 2019主催者コンソーシアムは、小売・中食・外食業界の垣根を越え、“食”にまつわる4つの専門展示会を合同で開催いたします。

それぞれの業種・業態の来場者・出展者が相互に情報を交換できることで、新たなイノベーションを創出し、日本の食産業の発展に貢献することを目的に開催いたします。

「第4回 外食 FOOD TABLE」とは？

「第4回 外食 FOOD TABLE」(主催:外食 FOOD TABLE 実行委員会)は、「FOOD TABLE in JAPAN」の中で外食業界の商品・サービスの分野を担っています。日本人のライフスタイル、「食」への向き合い方が変化・多様化していく中で、外食事業者のみならず、「食の外部化・多様化」への対応、「他業種・業態への参入」を計画する小売・中食関連事業者に向けて、外食業務用商品・サービス・設備・ノウハウ提案など、販売促進、販路拡大、新規参入の促進を目的に新たな需要に対応すべく開催いたします。

「外食 FOOD TABLE 実行委員会」とは？

当実行委員会は外食産業の活性化を目的に、「ラーメン産業展」、「居酒屋産業展」など外食業界における専門展示商談会「外食ビジネスウィーク」を、東京・関西・九州で合計20回以上に渡り開催してまいりました。既に外食業界のバイヤーからは「年に一度の仕入れの場」として、また出展社からは「新商品・サービス発表」、「新規顧客開拓」、「販路拡大」の場として多くの期待と注目を集め、確固たる地位を築いています。

「第4回 外食 FOOD TABLE」の開催趣旨

日本の景気は緩やかな回復基調にあるなかで、外食業界においても着々と回復しております。

＜外食産業 市場規模 出典:(一社)日本フードサービス協会＞

2011年 : 23兆0,475億円

↓↓↓

2015年 : 25兆4,078億円

2016年 : 25兆4,446億円

2017年 : 25兆6,561億円

昨今、「女性の就業率増加」「単身世帯の増加」「家庭内調理機会の減少」「働き方改革」「高齢化の更なる進行」など、日本人の「食」への向き合い方が多様化し、「食」市場全体の構造変化が進んでいます。これらの変化を背景に、「小売・中食が外食の要素を」、また、「外食が小売・中食の要素を」というように、外食、小売、中食の業態の垣根が益々低くなっております。

飲食店を取り巻く環境は、人手不足、食の安全安心、喫煙環境への対応などの課題が挙げられる一方、「インバウンド需要」に期待がかかっています。訪日外国人数も5年連続で過去最高を更新しております。

＜訪日外客数 出典:日本政府観光局(JNTO)＞

2015年 : 1973万7400人

2016年 : 2403万9000人

2017年 : 2869万900人

<訪日外国人旅行消費額 出典:日本政府観光局(JNTO)>

2015年 : 3兆4771億円 → 飲食費 : 6,420億円(18.5%)

2016年 : 3兆7476億円 → 飲食費 : 7,574億円(20.2%)

2017年 : 4兆4161億円 → 飲食費 : 8,856億円(20.1%)

世界的な「和食」ブーム、2019年ラグビーワールドカップ、2020年東京オリンピック・パラリンピック、2021年ワールドマスターズゲームズ2021関西、また統合型リゾート・IRの実現に向けて、外食業界の売上を底上げする訪日外国人客数が、更に増え続けることが確実です。一方で、スーパーマーケットやコンビニ・中食の店舗も、イートイン、フードコート、グローサリなどでの充実や飲食事業への取組みなど、業界の垣根を超えた「外食+αの領域」、「新・外食領域」の動きが活発になって来ています。

本展は、日本を代表する展示商談会「スーパーマーケット・トレードショー」「デリカテッセン・トレードショー」「こだわり食品フェア」と合同開催を行い、第4回を迎えます。食品流通業界から外食業界の皆様へ広く情報を発信し、日本「食」業界の更なる発展と活性化に貢献してまいります。

◆“食”業界の課題を解決するテーマゾーンも展開

●ヘルシー&ナチュラルEXPO

「女性の就業率増加」「単身世帯の増加」「家庭内調理機会の減少」「シニア世代の充実」など「食の外部化・多様化」が進むことで、「健康的な食事」を摂りたいというニーズがますます高まっています。そのような消費者ニーズを満たす、ヘルシー商材が集まるエリアです。「自然食品」「ヘルシー食材」「無添加、無農薬食品」を専門とする出展者が参加し、レシピ・メニューへ付加価値を与え、他店との差別化を図る飲食関連企業が来場します。

●外食アルコール・ソフトドリンクEXPO

ワインの消費量拡大、国内外クラフトビールの流行、ハイボール・サワー・リキュールといったドリンクメニューの多様化や、ノンアルコール飲料の成長など、飲料市場全体は厳しいながらもメーカーによる様々な戦略やインバウンド需要により、勢いを維持しています。客単価を上げる重要な商材であるアルコール・ソフトドリンクが集まる当エリアには、より付加価値の高いメニュー提供を意識している飲食店経営者、バイヤー・購買担当者が来場します。

第4回 外食 FOOD TABLE 開催概要

■展示会名 : 第4回 外食 FOOD TABLE

■会 期 : 2019年2月13日(水)・14日(木)・15日(金) 10:00~17:00(15日(金)は16:00まで)

■会 場 : 幕張メッセ 1ホール

■主 催 : 外食 FOOD TABLE 実行委員会

■合同開催 : 第53回 スーパーマーケット・トレードショー2019

第14回 こだわり食品フェア2019

デリカテッセン・トレードショー2019

<< 第4回 外食 FOOD TABLE に関するお問合せ >>

外食 FOOD TABLE 実行委員会(株式会社イノベント 内)

〒107-0062 東京都港区南青山3-1-31 NBF南青山ビル2F

TEL : 03-6812-9424 FAX : 03-5413-8830 E-mail : ft@innovent.co.jp